

高 第 1011 号の 25  
令和 2 年 12 月 4 日

各高齢者福祉施設長  
様  
各介護サービス事業者

兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課長

新型コロナウイルス感染症の感染対策に係るチェックリスト  
を活用した取組等の推進について（周知）

平素は、本県の高齢者福祉行政の推進に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。また、日頃より、新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策に尽力いただきまして感謝申し上げます。

さて、高齢者施設における施設内感染対策のための自主点検につきましては、「高齢者施設における施設内感染対策のための自主点検に関する調査について（通知）」（令和 2 年 10 月 22 日付け県事務連絡）等により、国作成のチェックリスト等も活用いただきながら進めていただくようお願いしているところですが、今般、県内の状況も踏まえたチェックリスト[別添 1]を県で新たに作成し、県の健康福祉事務所から、入所系の高齢者施設及び通所系の介護サービス事業所に本チェックリストに基づく自主点検を依頼するとともに、同事務所が実地指導を行う際にもこれを参考として確認することとしております [別添 2]。

つきましては、引き続き、下記にも御留意の上、本チェックリストも活用しつつ、感染対策に努めていただきますようお願いいたします。

なお、県のチェックリストによる自主点検の依頼等については、県の健康福祉事務所から、同事務所が介護保険法等に基づく指導権限を有している入所施設及び通所事業所を対象として依頼する予定とされていますが、本依頼の対象とならない施設等におかれましても、本チェックリストも参考にしながら自主点検に取り組んでいただきますようお願いいたします。

## 記

- 1 県で新たに作成したチェックリストには、「感染症対応力向上」として、発熱等の症状がある場合の出勤停止等、施設等の中での取組のほか、職員の方に対して感染リスクが高い施設の利用を控えることや感染拡大地域への不要不急の往来自粛要請等、「新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針」において県民の皆様をお願いしている事項（※）が追加されています。本対処

方針も踏まえた日々の感染拡大防止の取組についても施設等内で周知いただきますようお願いいたします。

※「五つの場面」に係る県作成動画：<https://youtu.be/g0KPVCVI3EU>

- 2 国のチェックリストによる自主点検の結果によれば、日々の感染拡大防止対策や物資の確保等と比較すると、感染者発生時のシミュレーションの実施割合が低くなっています。国作成の机上訓練シナリオ（※）の活用のほか、実際に感染者が発生した施設等に対して専門家を派遣する事業（感染症対策専門家派遣等事業）による実際の専門家による現地指導の際に使用された資料 [別添3] も参考に事前の準備をいただきますようお願いいたします。

※机上訓練シナリオ：<https://www.mhlw.go.jp/content/000678401.pdf>

- 3 県のチェックリストに記載のある「感染予防に関する研修」「防護具の着脱方法の周知」等の実施に当たっては、「介護保険サービス従事者向けの感染対策に関する研修について（その2）」（令和2年12月2日付け厚生労働省事務連絡）[別添4]に記載の研修プログラム等の活用も御検討いただくほか、外部専門家等を招いて研修等を実施する場合のかかり増し費用については、「新型コロナウイルス感染症に係る緊急包括支援事業（介護分）」により負担することができますので、御承知おきいただきますようお願いいたします。

また、県の看護協会では、感染管理認定看護師等を施設等の依頼に応じて派遣し、研修等を行う事業を実施しており、現在、県内で希望のあった約25の施設等で順次研修を実施することとしています。本事業については、現在、施設等からの依頼の受付を一旦停止していますが、受付再開時には再度周知させていただきますので、あらかじめ活用の御検討をいただきますようお願いいたします。

別添1：自主点検チェックリスト（国チェックリストとの項目比較）

別添2：11月26日知事記者会見資料「感染拡大特別期における新たな対策」

別添3：新型コロナウイルス感染症研修会資料等

別添4：「介護保険サービス従事者向けの感染対策に関する研修について（その2）」（令和2年12月2日付け厚生労働省事務連絡）

高齢政策課介護基盤整備班 電話（代表）：078-341-7711 通所系、訪問系：3107、2944、2945、2733 施設系：2950、2951、2943 e-mail：koreiseisaku@pref.hyogo.lg.jp
--

社会福祉施設における施設内感染対策のための自主点検チェックリスト(入所・通所施設)

施設名 \_\_\_\_\_  
 施設類型 \_\_\_\_\_  
 電話番号 \_\_\_\_\_

(※自主点検であり、自ら実施していると考えられる場合は✓)

項目	チェック欄 ✓
<b>1) 感染症対応力向上</b>	
① 手指消毒及び3密(密閉・密集・密接)回避の励行、定期的な換気を行っている。	
② 職員や利用者等のマスクの着用を徹底している。(職員の場合は休憩や更衣時も含む)	
③ 職員の日々の健康管理(検温、咳・倦怠感などの確認)を行っており、症状がある場合は、出勤停止などの措置をとっている。	
④ 職員が軽微な症状であっても多忙を理由(勤務ローテや人員配置など)に、無理をして出勤することがないように日常的に指導している。	
⑤ 利用者の日々の健康管理(検温、咳・倦怠感・食事摂取量などの確認)を行っている。	
⑥ 職員に対し、防護具の着脱方法を周知した。	
⑦ 定期的に共有スペースなどの消毒、清掃を行っている。	
⑧ 職員に対し、感染予防に関する研修を行った。	
⑩ 職員に対し、感染リスクが高い施設(特に接待を伴う飲食店、酒類の提供を行う飲食店、カラオケなど)の利用を控えるよう要請した。	
⑪ 職員に対し、感染拡大地域(東京、大阪など)への不要不急の往来自粛を要請した。	
⑫ 接触確認アプリ「COCOA」、「兵庫県新型コロナ追跡システム」の利用について、職員に周知を行った。	
<b>2) 物資の確保</b>	
⑬ 日常的にマスク、消毒液等の在庫量と使用量を確認している。	
⑭ 概ね2ヶ月分のマスク、消毒液等の使用量を確保している。	
<b>3) 関係者の連絡先の確認</b>	
⑮ 感染対策に係る関係機関の連絡先(保健所など)を把握している。	
<b>4) 感染者発生時のシミュレーション</b>	
⑯ 利用者の個室管理、生活空間の区分けの検討を行った。	
⑰ 職員の勤務体制の変更、人員確保の検討を行った。	
⑱ PCR検査の実施場所の検討を行った。	
<b>5) 情報共有</b>	
⑲ 感染者発生時の対応方針について入所者、家族と共有している。	
⑳ 感染者発生時の対応方針について協力医療機関(保健所など)と共有している。	

【参考】 チェックリスト項目の比較表

項目(県チェックリスト)	【参考】 項目(国チェックリスト(2020.7.31 厚生労働省事務連絡))
1)感染症対応力向上	1)感染症対応力向上
① 手指消毒及び3密(密閉・密集・密接)回避の励行、定期的な換気を行っている。	手指消毒の励行、定期的な換気を行っている
② 職員や利用者等のマスクの着用を徹底している。(職員の場合は休憩や更衣時も含む)	
③ 職員の日々の健康管理(検温、咳・倦怠感などの確認)を行っており、症状がある場合は、出勤停止などの措置をとっている。	職員の日々の健康管理を行っている
④ 職員が軽微な症状であっても多忙を理由(勤務ローテや人員配置など)に、無理をして出勤することがないように日常的に指導している。	
⑤ 利用者の日々の健康管理(検温、咳・倦怠感・食事摂取量などの確認)を行っている。	入所者の日々の健康管理を行っている
⑥ 職員に対し、防護具の着脱方法を周知した。	防護具の着脱方法の確認を行った
⑦ 定期的に共有スペースなどの消毒、清掃を行っている。	清掃など環境整備を行っている
⑧ 職員に対し、感染予防に関する研修を行った。	主な職員が動画「介護職員のためのそうだったのか！感染対策！」等を視聴した
⑩ 職員に対し、感染リスクが高い施設(特に接待を伴う飲食店、酒類の提供を行う飲食店、カラオケなど)の利用を抑えるよう要請した。	
⑪ 職員に対し、感染拡大地域(東京、大阪など)への不要不急の往来自粛を要請した。	
⑫ 接触確認アプリ「COCOA」、「兵庫県新型コロナ追跡システム」の利用について、職員に周知を行った。	新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)について職員に周知を行った
2)物資の確保	2)物資の確保
⑬ 日常的にマスク、消毒液等の在庫量と使用量を確認している。	在庫量と使用量・必要量を確認した
⑭ 概ね2ヶ月分のマスク、消毒液等の使用量を確保している。	一定量の備蓄を行っている
3)関係者の連絡先の確認	3)関係者の連絡先の確認
⑮ 感染対策に係る関係機関の連絡先(保健所など)を把握している。	感染対策に係る関係者の連絡先を確認している
4)感染者発生時のシミュレーション	4)感染者発生時のシミュレーション
⑯ 利用者の個室管理、生活空間の区分けの検討を行った。	個室管理、生活空間の区分けの検討を行った
⑰ 職員の勤務体制の変更、人員確保の検討を行った。	勤務体制の変更、人員確保の検討を行った
⑱ PCR検査の実施場所の検討を行った。	検体採取場所の検討を行った
5)情報共有	5)情報共有
⑲ 感染者発生時の対応方針について入所者、家族と共有している。	感染者発生時の対応方針について入所者、家族と共有している
⑳ 感染者発生時の対応方針について協力医療機関(保健所など)と共有している。	感染者発生時の対応方針について協力医療機関と共有している

## 新型コロナウイルス感染症 ～ さらなる対策 ～

### 1 入院医療体制の強化

- (1) 医療機関に対して、さらなる病床確保の協力要請  
650床程度 → 750床程度 (+100床程度)
- (2) 宿泊療養施設の早期確保・運用開始  
200室程度を12月中旬目途に準備を急ぐ。

### 2 社会福祉施設における感染予防対策の徹底

- (1) 注意事項の徹底
  - ① 感染経路の遮断（手指消毒、マスク着用、換気の徹底、三密の回避）
  - ② 職員の日々の健康管理（体温測定、発熱した場合の出勤停止）
  - ③ 入所者及び従事者が発熱した場合、保健所に連絡の上検査を実施等
- (2) 指導の徹底  
事業所は上記注意事項について自己点検するとともに、必要に応じて健康福祉事務所が指導を行う。
- (3) 文書による注意喚起  
各施設団体からも注意喚起を行うとともに、県は「5つの場面」等を解説した動画を作成の上配布し、職員等に対する研修に活用する。

### 3 学校に対する感染防止対策の再徹底

基本的な感染防止策（手洗い、マスクの着用、換気など）の徹底に加え、音楽活動などマスクを使用しがたい場合にはフェイスシールド等の使用など次善策を実施

### 4 「県民へのお願い」の追加

年末を控え、「できるだけ、不要不急の外出を控えてください。」

## 令和2年度第1回研修会を開催しました

令和2年10月24日に、令和2年度第1回研修会を、WEBセミナー形式で開催しました。

協会の全体研修会としては初めてのWEBセミナーでしたが、多くの方にご視聴いただくことができました。研修会では、神戸大学医学部附属病院 感染制御部 部長・特命教授の宮良 高維 氏より「新型コロナウイルス感染症について～介護現場における対応～」と題して講演をいただきました。

講演の要約は以下のとおりです（文責：事務局）

### 講演「新型コロナウイルス感染症について～介護現場における対応～」

講師：神戸大学医学部附属病院 感染制御部 部長・特命教授 宮良 高維 氏

#### 感染症対策の基本＝いつでも、誰でも実行できる予防策！

##### ●標準予防策：誰に対しても行う。

- ①手指衛生：流水とせっけんによる手洗い、アルコール消毒  
※手にウイルスが付いただけでは皮膚からは感染しない。  
その手で、目、口、鼻の粘膜に触れた時に感染する。
- ②身体や着衣が直接触れるのを防ぐ：患者の体液に触れそうな時は、予め手袋、マスク、エプロンなどでカバーする。
- ③咳エチケット：咳やくしゃみの際に鼻や口を覆う。

##### 就業中はマスクをする。

##### ●感染経路別予防策：感染経路別予防策を標準予防策に追加して行う。

##### 新型コロナウイルスの感染経路

＝接触感染＋飛沫感染＋エアロゾル感染？

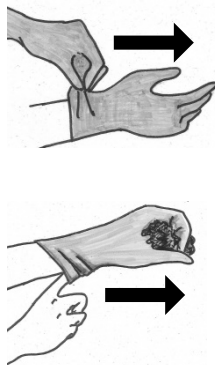
- ・咳が多い患者：サージカルマスクを装着→飛沫発生防止  
個室に隔離
  - ・医療・介護従事者、患者と接する人：患者との距離を確保、  
サージカルマスクを装着、戸外との換気
- ※マスクは上下に広げ鼻からあごの下までしっかりカバーする。（鼻を出していると無意味！）
- ※微小なエアロゾル粒子は拡散せずに空間中に長く浮遊する。  
エアロゾル粒子を室内から出すには、空気の流れて移動させて排出。または空気清浄機により除去することが必要。

#### 一般細菌の感染対策で使用される个人防护具（PPE）

- ・手袋 ・キャップ ・アイシールド ・マスク
- ・プラスチックガウン 等

#### PPEのはずし方

- ①最初に最も汚染される手袋からはずす。
- ②手袋をした指で、もう片方の手袋の手首側を外からつまみ、裏返しながらはずす。はずした手袋は丸めて、もう片方の手で持っておく。
- ③脱いだ方の手の指を、手袋をしている手首側から中に入れて、裏返しながらはずす。はずした手袋を丸めて持っている状態のまま、裏返した手袋で包んではずす。
- ④中表に丸めた手袋を廃棄して、手指消毒or洗浄。
- ⑤プラスチックガウンの両肩近辺から、前に引き破って外す。
- ⑥両腕を抜き、腰の高さで中表に巻き取る。※腹部の表側には触れない様に注意！
- ⑦前方下に引っ張り、腰紐部分をちぎってガウンを外し、小さくまとめて廃棄する。
- ⑧再度、手指消毒or洗浄。
- ⑨シールド、キャップ、マスクは、横側を持って外す。



#### 新型コロナウイルス感染症の「濃厚接触者」の定義

- ①感染者の症状が出る2日前から
  - ②1m以内で
  - ③マスク無しで
  - ④15分以上会話した人
- しかし… 密閉空間内では2m以上でも感染が起こり得る。

##### ●クラスターが形成されやすい条件（3密＋α）

密閉＝換気が十分でない空間

密集＝近い距離で多人数が集まっている

密接＝近距離での会話や発声

＋α＝歌う、呼吸が激しくなる運動、複数人の密接した接触  
この条件を発生させない環境にする

- ①換気
- ②距離の確保
- ③空間内の人を減らす

#### 日本のクラスター事例の集計

- 感染源と考えられる人＝20代、30代で全体の50%  
感染した人＝40代、50代も多く、20代～80代まで広範囲
  - 感染源になったと考えられる人の半数以上が、症状が出る前に他人に感染させている。
- 一日頃から常にマスクを着ける以外に感染防止の方法が無い

#### 職員向け注意事項 3密、マスク無しの会話、手に注意!!

- 出勤時に混みあう更衣室では、私語は禁止。
- お昼休憩も一か所に集中しない様に時間と場所を分散する。
- 休憩室等は、窓やドアを少し開けて換気する。
- 出入りの多いドアは、肘で押して入れる様に調整する。
- 絶対に手指衛生を行うべき時。
  - ・コンピュータ、タブレットなどに触れる前、触れた後
  - ・ドアノブなど誰でも触れる物に手を触れた後
  - ・肩より上に手を挙げる前（髪、眼鏡、顔に触れる時）
- 手袋は、絶対に患者毎に取り換える。

#### 実際に感染者が発生した場合の高齢者施設のゾーニング例

- 居室を移動してもらい、陽性者の居室は一方方向に集めて、集中管理する。（単純にする）
- 陽性者の居室ゾーンと共用空間との間に、赤テープを貼ったテーブル等（障害物）を置き、通行しない、手で触れないと認識させる。
- PPE着脱用のテーブルは、赤テープによる縁取り等で誰でも一目で不潔物品だと視認できる様にする。（ルールを視覚化する）
- 手洗い場まで何も触らず直行できる動線にする。
- 共有空間（廊下等）と清潔区域（スタッフルーム）の間の窓やドアは閉じる。
- 共有空間は、可能な限り戸外と通風換気を行う。

このような感染症が流行するのは100年に1度くらい。  
今まで経験したことがないので、工夫しながらクリアしていくしかない。

宮良先生には、時間いっぱいまで参加者からの質問にお答えいただきました。

**Q. 発熱者が出たときの具体的な対応と、PCR検査の具体的な進め方を教えてください。**

A. 熱の上がり下がりの状況を見る。経皮的動脈血酸素飽和度 (SpO2) を調べる。※93%以下は中等症～重症の疑いあり。数日熱が下がらない場合は、かかりつけ医または、帰国者・接触者相談センターの相談窓口で電話をして検査を受けることができるか相談する。

**Q. 37.5～37.9程度の発熱がある方を施設内で隔離する場合、解熱しても14日間隔離が必要でしょうか？**

A. 新型コロナウイルスは7～10日で他者への感染性が急激に低下する。退院基準について、発症から10日経過し、解熱剤を使用せず解熱してから72時間経過した場合、退院可能と改定されたので、隔離解除が可能になる。

**Q. 症状のない利用者宅を訪問する場合も、念のためゴーグルを装着した方がよいのでしょうか。**

A. ゴーグルをつけていなかったために、患者が咳をした時に飛沫がかかったということはよくある。病院の職員は、何かの処置をする時、咳やくしゃみが出る方の対応をする時はゴーグルをするようにしている。仰々しくない形のゴーグルだと利用者に違和感を与えることもないだろう。

**Q. 寒くなると入居者が換気を嫌がりますが、空気清浄機でどの程度、換気の代用ができるのでしょうか。**

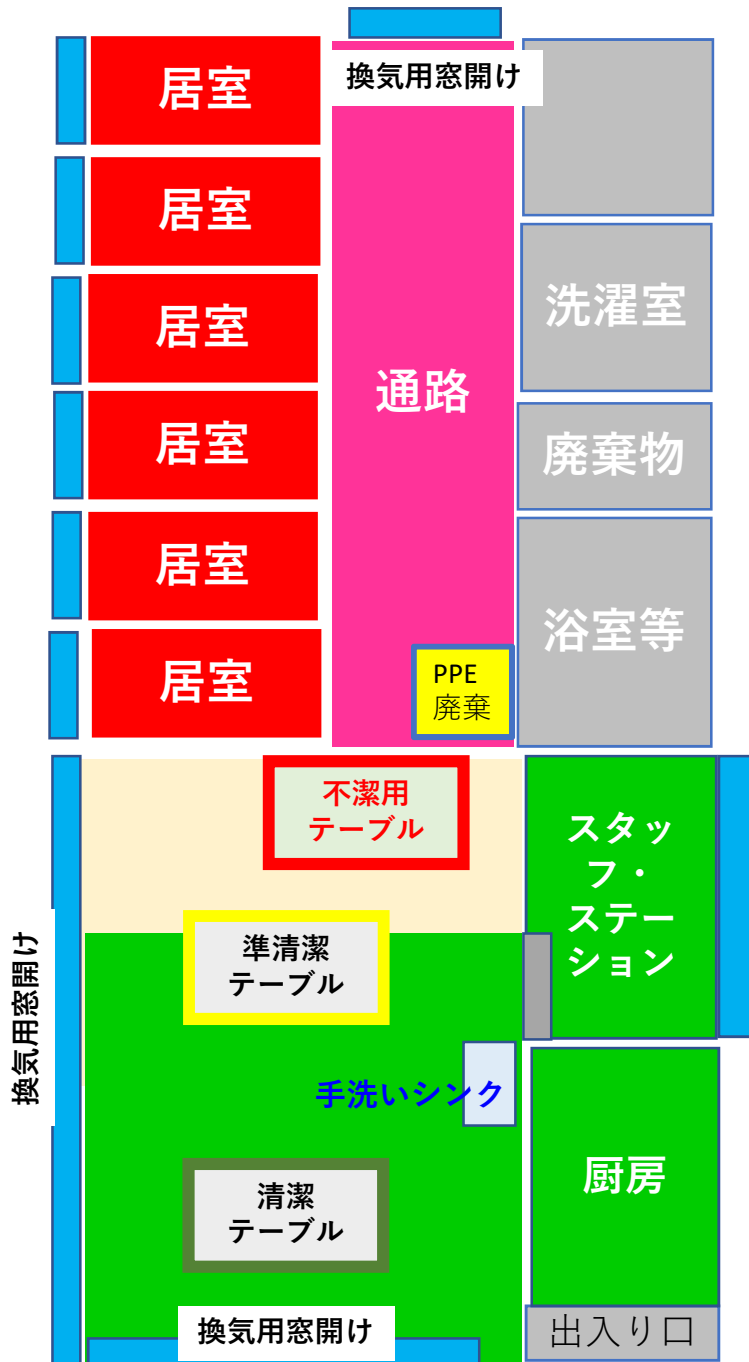
A. 空気清浄機の性能にもよる。HEPAフィルターを使用した物ならば、ある程度の意味はある。空気清浄機はあった方がよいが、それでどれくらいウイルスを除去できるかはわかってはいない。デイルーム等ならば、時間を区切って一度に換気を行ってから、冷暖房を入れるのがよい。

**Q. 現在、タブレット面会のみとしており、利用者・家族に寂しい思いをさせています。何か有効な対策はありますか。**

A. 施設の状況、利用者の状況により、どちらを取るのかということ。病院でも、重要な説明の時や重篤な状態の方の場合は、家族に来てもらい、直接お話するというのもしている。



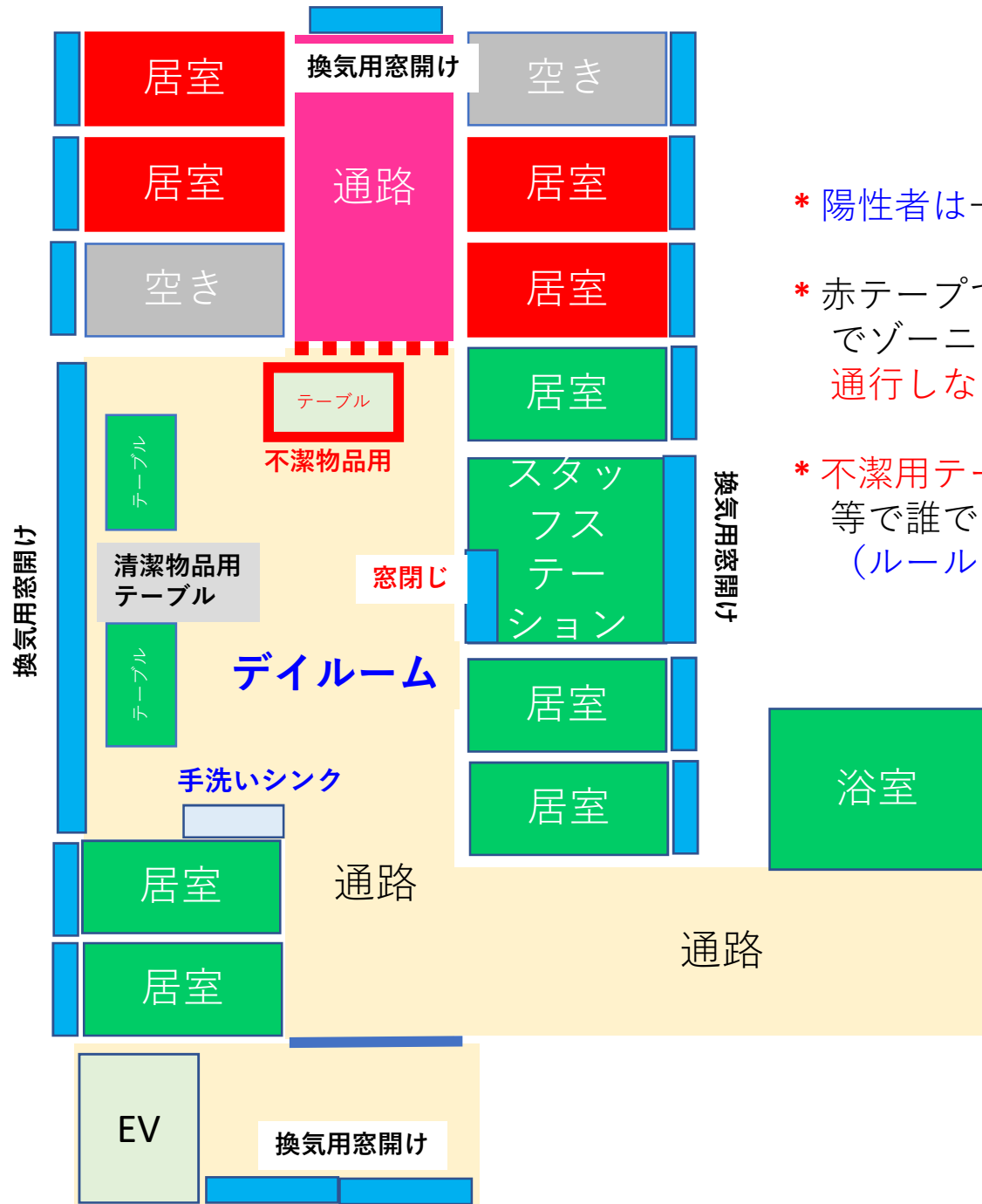
## ゾーニング例①



- 1) 赤養生テープで縁取りした不潔用テーブル等（障害物）でゾーニングする。  
誰でも一目で視認して理解できる様にルールを視覚化する。居住者にもスタッフにも通行しない、手で触れない領域と認識させる。
- 2) 不潔用テーブルには、居室側から出る直前に使用する手指衛生剤などを配置。
- 3) PPEは、不潔用テーブルによる境界を出る前にビニール袋で裏打ちした段ボール箱に廃棄。
- 4) 本来、ガウンは使い捨てで、再利用は勧められないが、ガウンが不足しているため、裏表に脱いだガウンを消毒済の準清潔テーブル上に一時置きを可とする。  
(黄色テープで縁取り)
- 5) スタッフステーション、その入口より奥のデイルームをテーブルなどを消毒した上で、グリーンゾーンとする。  
グリーンゾーン内では、手袋とガウンを装着して入ってはならない。手袋とガウンは廃棄か、ガウンは一時置き場に置く。マスクは、食事や飲水の際のみ外すことは可。  
マスクを外した状態での会話は、厳禁。  
グリーンゾーン内には、手を洗淨、消毒した後に入れる。
- 6) スタッフ・ステーションのデイルーム側の窓やドアは閉じる。
- 7) 共用空間は、可能な限り戸外と換気を行う。個室は、1名しか居ないので、換気よりも室温と湿度の維持に注意する。
- 8) 厨房のシンクは、居室方向は不潔（入所者から戻って来た食器、お盆などを洗淨）。奥は清潔用とする。
- 9) 食器は、軽く水洗後に500ppm以上のハイターへ10分浸漬。
- 10) 出入り口に下がっていた「のれん」は廃止。
- 11) コップは紙コップに変更、歯ブラシの交差接触を防止する。



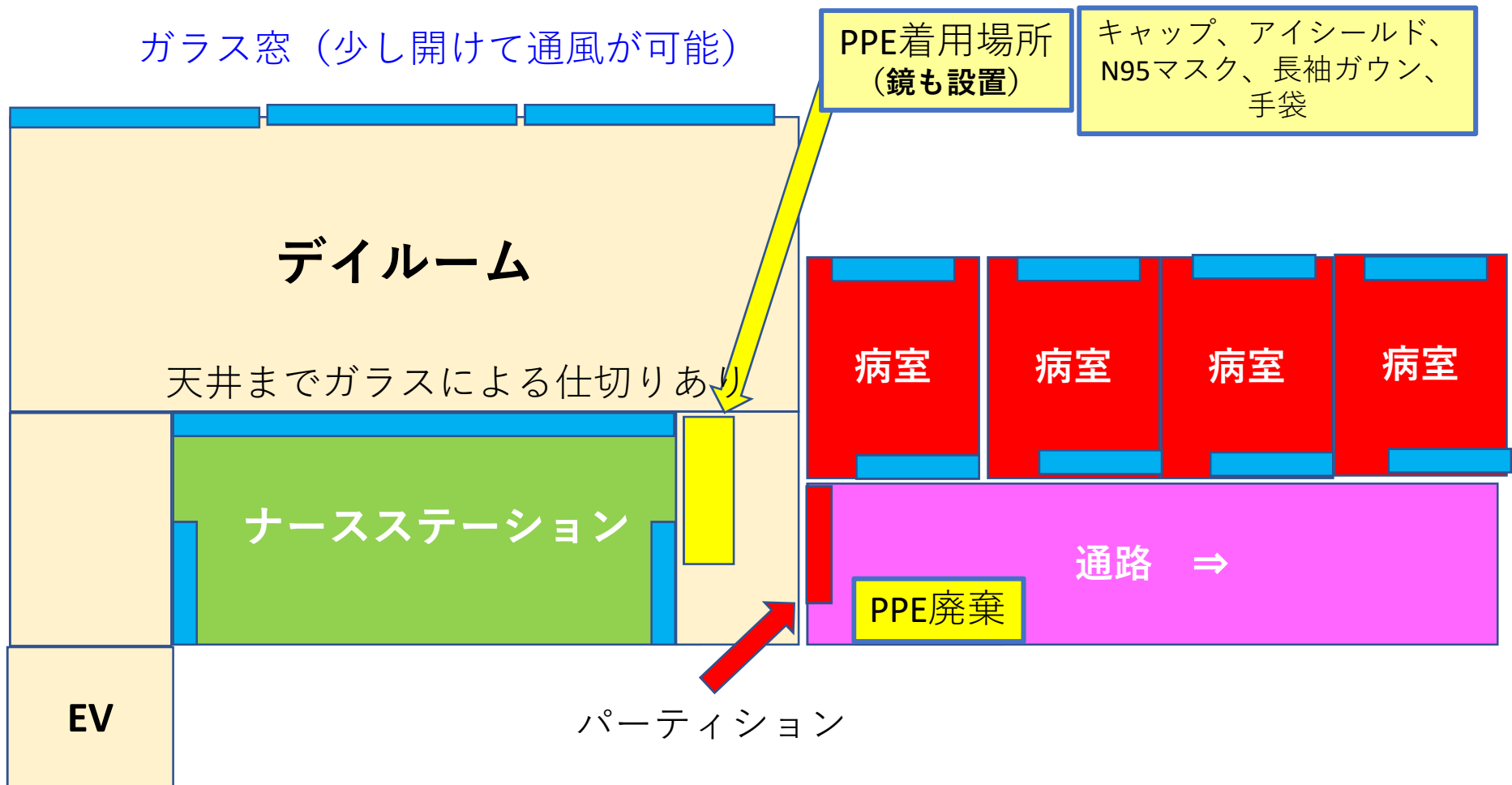
## ゾーニング例②



- \* 陽性者は一方向で集中管理（単純にする）。
- \* 赤テープで縁取りしたテーブル等（障害物）でゾーニングし、居住者にもスタッフにも通行しない、手で触れない領域と認識させる。
- \* 不潔用テーブル等は、赤テープによる縁取り等で誰でも一目で視認できる様にする。（ルールを視覚化する）
- \* スタッフ・ステーションのデイルーム側の窓やドアは閉じる。
- \* 共用空間は、可能な限り戸外と通風換気を行う。
- \* 手洗いシンクへは直行できる様にする。

# ゾーニング例③

\* 5名の看護師が、6週間以上、計10名の感染者に対応し、職員の感染なし。



各都道府県介護保険担当課（室）  
各市町村介護保険担当課（室） 御 中

← 厚生労働省 高齢者支援課、認知症施策・地域介護推進課、老人保健課

## 介 護 保 険 最 新 情 報

今回の内容

介護保険サービス従事者向けの  
感染対策に関する研修について（その2）  
計 28 枚（本紙を除く）

Vol.891

令和2年12月2日

厚生労働省老健局

高齢者支援課、認知症施策・地域介護推進課、老人保健課

【 貴関係諸団体に速やかに送信いただきますよう  
よろしくお願いいたします。】

連絡先 TEL : 03-5253-1111(内線 3971、3979、3948)

FAX : 03-3595-3670

事務連絡  
令和2年12月2日

都道府県  
各 指定都市 介護保険担当主管部（局） 御中  
中核市

厚生労働省老健局高齢者支援課  
認知症施策・地域介護推進課  
老人保健課

## 介護保険サービス従事者向けの感染対策に関する研修について（その2）

新型コロナウイルス感染症への対応につきまして、多大なご尽力をいただいておりますこと感謝申し上げます。

介護保険サービスの提供に当たっては、これまで「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について（その2）（一部改正）」（令和2年10月15日厚生労働省健康局結核感染症課ほか連名事務連絡）等において、感染拡大防止に向けた留意点等をお示ししているところです。また、「介護保険サービス従事者向けの感染対策に関する研修について（令和2年11月9日厚生労働省老健局高齢者支援課ほか連名事務連絡）」において、介護保険サービスに従事する職員がサービスを提供する際に留意すべき感染防止策について、研修教材の一部を公開したところです。

今般、上記研修教材のうち、職員向けプログラムについて、全ての教材を公開いたしました。

つきましては、管内の関係団体及び介護事業所等に対して周知をお願いするとともに、都道府県におかれましては、管内市区町村に対する周知をお願いいたします。

なお、管理者・感染対策教育担当者向けプログラムについても順次掲載していく予定ですので念のため申し添えます。

## 記

### 1. 研修概要

- 目的：介護保険サービスに従事する職員が標準感染予防策と感染発生時の備えを理解し実施できる。

○対象：介護職員等及び感染管理を教育する立場にある管理者や感染管理対策委員会等（以下、管理者・感染対策教育担当者）の者

○プログラム構成（予定）

上記事務連絡のほか、「訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策」等、サービス類型別に実際のケアの場面での対策について動画によりお示しした内容も含まれており、感染症の基礎から感染発生時の対応まで幅広く学ぶことができる内容になっています

①職員向け

- ・介護サービス提供の場で行う感染対策 【11月9日公開】
- ・標準予防策と感染経路別予防策 【11月9日公開】
- ・感染拡大防止のための職員の健康管理 【11月9日公開】
- ・生活の場における高齢者の健康管理 【本日公開】
- ・介護サービスを提供する際の衛生管理 【本日公開】
- ・手洗い、個人防護具の適切な使用 【本日公開】
- ・感染予防策を踏まえた介護・看護ケア（平常時・感染症流行時）【本日公開】
- ・感染症発生時の対応（濃厚接触者・陽性者発生時を含む） 【本日公開】
- ・家族等への支援 【本日公開】
- ・感染症による死亡への備え 【本日公開】

②管理者・感染対策教育担当者向け

上記①に加えて、以下のプログラムを予定

- ・介護サービス提供の場で行う感染対策（管理者・感染対策教育担当者版）
- ・感染対策マニュアルの見直しによる感染管理体制の改善
- ・感染予防に取り組む職員のメンタルヘルス
- ・感染症発生時の対応
- ・実技演習の進め方

## 2. 利用方法

以下のサイトよりアクセスしてください。

①職員向け：<https://training.kaigo-kansentaisaku.net/>

②管理者・感染対策教育担当者向け：

[https://deli3.study.jp/rpv/external/user\\_regist.aspx?publish\\_key=FhegSpYR](https://deli3.study.jp/rpv/external/user_regist.aspx?publish_key=FhegSpYR)

操作方法の詳細は別添1及び2を参照

### 3. 備考

今後、管理者・感染対策教育担当者が上記研修の受講を修了し、かつ希望する事業所に対して、感染症の専門家を派遣し、当該事業所などの個別性に応じた感染対策についての指導・助言を行うことを予定しています。詳細については、追ってお知らせします。

以上

(問合せ先)

○ 本事務連絡について

厚生労働省老健局老人保健課、高齢者支援課

TEL : 03-5253-1111 (内線3991、3972)

○ 研修教材、研修サイトについて

感染症対策力向上のための研修教材配信サイト事務局

メールアドレス : kaigo-kansen-kanri@ml.mri.co.jp

※ お問い合わせは、メールにてお願いいたします。

なお、電話でのご相談の場合は、上記メールアドレスに、電話がほしい旨と、連絡先となる電話番号をご記載ください。事務局から折り返しお電話します。

「介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研  
修教材配信サイト」

操作マニュアル



## 目 次

1. 登録 .....	1
①アクセス .....	1
②アカウント登録情報の入力 .....	2
③登録 .....	3
2. 研修の開始 .....	4
①ログイン入力.....	4
②サービス種別の選択 .....	5
③研修教材（単元）の選択.....	6
④教材等の選択、動画の視聴開始 .....	7
⑤動画の視聴方法.....	7
⑥理解度確認テストの受講 .....	8
⑦テストの採点及び解説による復習の実施 .....	8
3. 研修の終了と再実施 .....	9
①終了 .....	9
②再ログイン .....	9

## 1. 登録

### ①アクセス

下記の URL を入力し、アクセスしてください。

<https://training.kaigo-kansentaisaku.net/>

下記のような「ログイン または 新しいアカウントを作成」画面がでます。

「新しいアカウントを作成」をクリックしてください。

介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材配信サイト

ホーム

ユーザー名

パスワード

パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください

[ログイン](#)

または

[新しいアカウントを作成](#)

**「新しいアカウントを作成」  
をクリック**

## ②アカウント登録情報の入力

アカウント登録画面が表示されます。

「メールアドレスまたはお好きなユーザー名」、「パスワード」、「年齢」、「職種」、「所属するサービス種別」を入力もしくは選択してください。

### ○メールアドレスまたはお好きなユーザー名

あなたが使っているメールアドレス、もしくは、お好きなユーザー名を入力してください。利用しているメールアドレスをご登録いただくと、パスワードを忘れてしまった場合に、パスワードの再発行が可能です。(メールアドレスに、パスワードの再発行のための連絡がいきます) メールアドレス以外の場合は、パスワードを忘れてしまった場合は、新たにアカウント登録をしていただく必要があります。(以前のアカウントの情報は引き継がれません)

メールアドレス以外の任意の番号は、すでに同じ番号が登録されている場合、その旨の通知が出るので、別の番号に変更してください。11桁の任意の番号を使用されることを推奨します。

### ○パスワード

8文字以上の半角英記号の組み合わせを入力してください。

### ○年齢

10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上から、該当する年齢を選択してください。

### ○職種

介護職、看護職、リハビリテーション職、ケアマネジャー、生活相談員、事務職、その他から、該当する職種を選択してください。

自治体の職員など、該当する職種がない場合は、「その他」を選択してください。

### ○所属するサービス種別

あなたが従事している施設・事業所のサービス種別について、以下の中から該当するサービスを選択してください。その他を選択した場合は、その内容を具体的に記載してください。

訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設、住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅、福祉用具貸与、居宅介護支援、介護福祉施設、介護保健施設、介護医療院、介護療養施設、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、療養通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、その他

なお、自治体の職員など、介護施設・事業所以外の方は、「その他」を選択し、所属するサービス種別（自由記載）に具体的な業種や職業等（例えば、自治体の職員であれば、〇〇市〇〇課職員）を記載してください。

ホーム / アカウント登録

フォームに必要事項を入力してアカウントを作成ボタンをクリックしてください。  
メールアドレスをご登録いただくと、パスワードを忘れてしまった場合にパスワードの再発行が可能です。

メールアドレスもしくは任意の番号を記入してください

パスワード(英数8文字以上)

年齢

職種

自治体の職員など、該当する職種がない場合は、「その他」を選択してください。

所属するサービス種別

自治体の職員など、介護施設・事業所以外の方は、「その他」を選択し、所属するサービス種別(自由記載)に具体的な業種や職業等(例えば、自治体の職員であれば、〇〇市〇〇課職員)を記載してください。

所属するサービス種別(自由記載)

[アカウントを作成](#)

### ③登録

「②アカウント登録情報の入力」が終了したら、「アカウントを作成」をクリックしてください。

ホーム / アカウント登録

フォームに必要事項を入力してアカウントを作成ボタンをクリックしてください。  
メールアドレスをご登録いただくと、パスワードを忘れてしまった場合にパスワードの再発行が可能です。

メールアドレスもしくは任意の番号を記入してください

パスワード(英数8文字以上)

年齢

職種

自治体の職員など、該当する職種がない場合は、「その他」を選択してください。

所属するサービス種別

自治体の職員など、介護施設・事業所以外の方は、「その他」を選択し、所属するサービス種別(自由記載)に具体的な業種や職業等(例えば、自治体の職員であれば、〇〇市〇〇課職員)を記載してください。

所属するサービス種別(自由記載)

[アカウントを作成](#)

**「アカウントを作成」をクリック**

下記画面に移行します。

以上で登録は完了です。

このあと、「ホームページ」をクリックいただければ、教材等の画面に移行します。

介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材配信サイト

ホーム / アカウント登録 / 登録完了

アカウントの登録が完了しました。  
ご登録いただいたユーザー名・パスワードを使ってログインしてください。

[ホームページ](#)

## 2. 研修の開始

### ①ログイン入力

下記にアクセスしてください。

次に、登録したユーザー名とパスワードを入力してください。

「ログイン」をクリックしてください。

アクセス先：https://training.kaigo-kansentaisaku.net/

介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材配信サイト

ホーム

ユーザー名

パスワード

パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください

**ログイン**

または

新しいアカウントを作成

ユーザー名とパスワードを入力

「ログイン」をクリック

### ※パスワードを忘れてしまった場合

ア メールアドレスを登録している場合のみ、対応できます。その他の方は、「新しいアカウントを作成」から開始してください。

イ 「パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください」をクリックしてください。（下記のような「パスワードリセット受付完了」画面が表示されます）

ウ ユーザー名として登録しているメールアドレスに、事務局からメールが送られますので、その記載に応じて、再度、パスワード等の設定を行ってください。

介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材配信サイト マニュアル

ホーム / パスワードリセット / 受付完了

### パスワードリセット受付完了

ご登録いただいたメールアドレスにパスワードリセットのご案内を送信しました。  
48時間以内にメールに記載されているURLをクリックしてパスワードの再登録を完了してください。

宛先メールアドレス

送信日時

しばらく経ってもメールが届かない場合には、下記をご確認ください

よくある原因	確認ポイント
ご入力いただいたメールアドレスが正しくない	お手数ですが、正しいメールアドレスを使ってアカウントを登録しなおしてください
迷惑メール扱いになっている	お使いのメールソフトの迷惑メールボックスにメールが届いていないかご確認ください。
受信拒否設定がされている	お使いのメールソフトや、インターネットプロバイダーの設定で、受信可能なメールアドレスが制限されている可能性があります。設定をご確認のうえ、@kaigo-kansentaisaku.netからのメールを受信できるように設定してください。

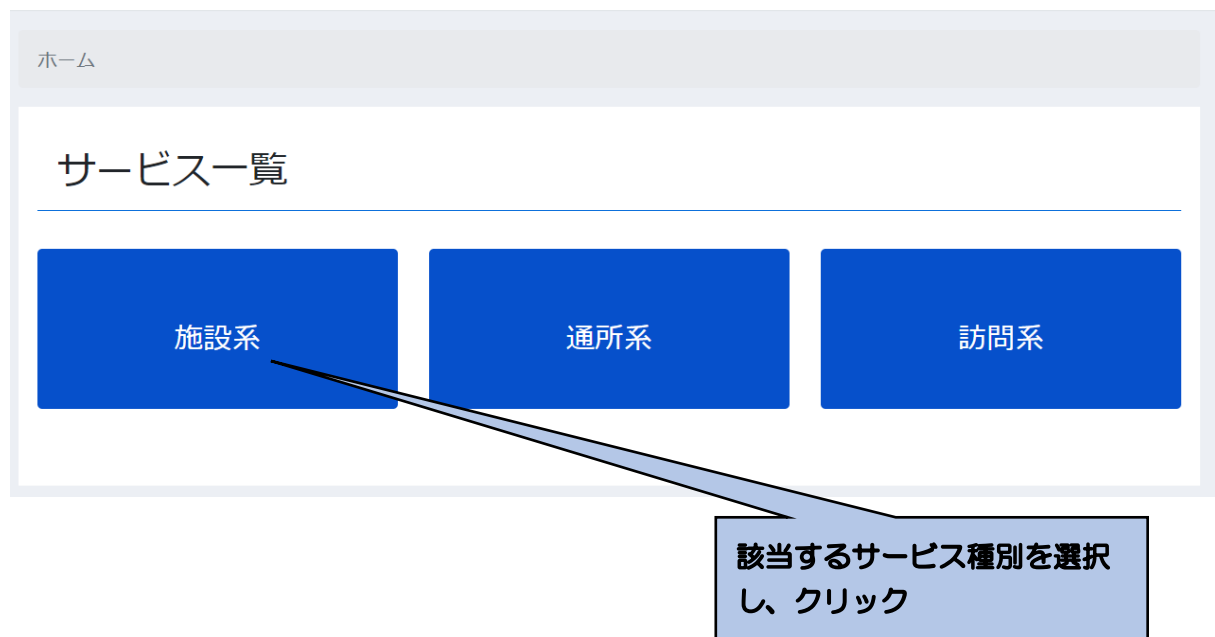
## ②サービス種別の選択

サービス一覧画面が表示されます。

貴施設・事業所の該当するサービス種別（施設系、通所系、訪問系）を選択してください。単元等の一覧画面に移行します。

なお、他にもいくつかの機能があります。

ログアウト：研修を終える際は、「ログアウト」をクリックしてください。ユーザー名、パスワードの入力画面に移行します。



### ③研修教材（単元）の選択

サービスを選択すると、そのサービス種別の研修の単元、タイトル、動画視聴、テキストDL（ダウンロード）、理解度確認テストDL（ダウンロード）、試験解説DL（ダウンロード）が表示されます。

受講したい単元のタイトルをクリックしてください。

## 単元選択 - 施設系

受講したい単元を選択してください。

単元	タイトル	動画視聴	テキストDL	理解度確認テストDL	試験解説DL
A	<a href="#">生活を支えるための感染対策</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B	<a href="#">標準予防策と感染経路別予防策</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C	<a href="#">感染拡大防止のための職員の健康管理</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
D	<a href="#">生活の場における高齢者の健康管理</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
E	<a href="#">介護サービスを提供する際の衛生管理</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
F	<a href="#">手洗い、個人防護具の適切な使用</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G	<a href="#">感染予防策を踏まえた介護・看護ケア（平常時・感染症流行時）</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
H	<a href="#">感染症発生時の介護・看護ケア（濃厚接触者・陽性者発生時を含む）</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
I	<a href="#">家族介護者への支援</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
J	<a href="#">感染症による死亡への備え</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

受講したい単元のタイトルをクリック



#### ④教材等の選択、動画の視聴開始

選択した教材について、以下の画面が表示されます。動画の視聴、教材テキストのダウンロード、テスト問題ダウンロード、テスト解説ダウンロードができます。

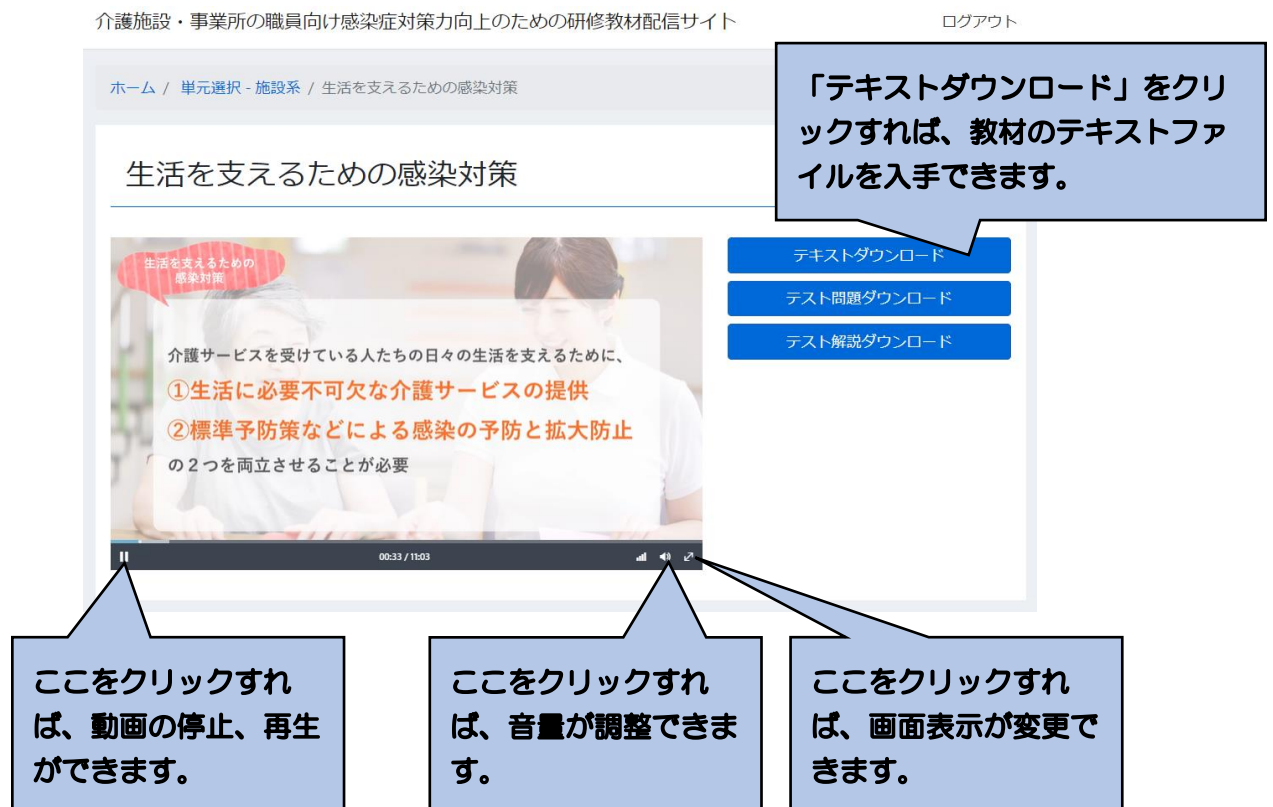
まずは、動画を視聴します。画面中央の「▶」をクリックすると、動画が開始されます。



#### ⑤動画の視聴方法

視聴にあたり、下記のように「停止」「再生」、音量の調整、画面の調整ができます。

手元でテキスト教材を見ながら視聴したい場合は、「テキストダウンロード」をクリックし、教材のテキストファイル（PDF）をダウンロードして活用ください。



## ⑥理解度確認テストの受講

「テスト確認用ダウンロード」をクリックして、問題用紙をダウンロードし、画面でみる、あるいは印刷してテスト問題を読み、回答を手元に用意した紙あるいはノート等に記載してください。



## ⑦テストの採点及び解説による復習の実施

理解度確認テストを全部終了したら、「テスト解説ダウンロード」をクリックし、テストの正答をもとに、回答結果を採点するとともに、テストの解説を読み復習してください。単元等の一覧画面のチェックテスト欄に、終了のマークがつきます。



### 3. 研修の終了と再実施

#### ①終了

受講を終了したい場合は、画面右上にある「ログアウト」をクリックしてください。

次回、登録しているメールアドレスもしくは任意の番号、パスワードでログインすれば、研修の受講情報等は保持されますので、未実施の教材やテストの実施状況がわかります。

終了する場合は、「ログアウト」をクリック

介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材配信サイト

ログアウト

ホーム / 単元選択 - 施設系

## 単元選択 - 施設系

受講したい単元を選択してください。

単元	タイトル	動画視聴	テキストDL	理解度確認テストDL	試験解説DL
A	生活を支えるための感染対策	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B	標準予防策と感染経路別予防策	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C	感染拡大防止のための職員の健康管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

#### ②再ログイン

2回目以降は、本マニュアルの4頁を参照ください。

まだ受講していない単元の動画を視聴する、あるいは、理解度確認テストを実施する場合は、単元選択の画面の受講マークの有無で確認することができます。なお、動画視聴は、動画を一部でも再生した場合、テキストや理解度確認テスト、試験解説は一度でもダウンロードした場合に、マークが付与されます。

動画やテキスト、テスト、開設は何回でも視聴、ダウンロードができます。

介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材配信サイト

ログアウト

ホーム / 単元選択 - 施設系

## 単元選択 - 施設系

受講したい単元を選択してください。

単元	タイトル	動画視聴	テキストDL	理解度確認テストDL	試験解説DL
A	生活を支えるための感染対策	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B	標準予防策と感染経路別予防策	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C	感染拡大防止のための職員の健康管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

動画視聴、ダウンロードの実施状況がわかります。

本サイトに関する問い合わせ先

「介護施設・事業所の職員向け感染症対策力向上のための研修教材配信サイト」事務局

連絡先メールアドレス：kaigo-kansen-shokuin@ml.mri.co.jp

※感染症による今日の状況を踏まえ、大変申し訳ありませんが、お問い合わせは、メールにてお願いいたします。

なお、電話でのご相談の場合は、上記メールアドレスに、電話がほしい旨と、連絡先となる電話番号をご記載いただければ、事務局から折り返しお電話させていただきます。

「感染症対策力向上のための研修教材配信サイト  
(管理者・感染対策教育担当者用)」

操作マニュアル

## 目 次

1. 最初の登録 .....	1
①アクセス .....	1
②アカウント登録情報の入力 .....	1
③登録 .....	2
2. 登録完了手続き .....	3
①登録したメールアドレスへの事務局からのメール送信 .....	3
②アカウント登録の完了手続き .....	3
③（推奨）サイトの URL の保存 .....	3
3. 研修の開始 .....	4
①ログイン入力 .....	4
②サービス種別の選択 .....	5
③研修の開始（教材（動画）の視聴開始） .....	6
④研修の実施（教材（動画）の視聴） .....	7
⑤チェックテストの受講 .....	8
4. 研修の終了と再実施 .....	10
①終了 .....	10
②再ログイン .....	10

## 1. 最初の登録

### ①アクセス

下記の URL を入力し、アクセスしてください。

[https://deli3.study.jp/rpv/external/user\\_regist.aspx?publish\\_key=FhegSpYR](https://deli3.study.jp/rpv/external/user_regist.aspx?publish_key=FhegSpYR)

注：本マニュアルが以下に配置されておりますので、上記のアクセス先となる URL を直接入力することが大変な場合は、マニュアルを用いて、コピー、ペースト（貼付け）にご活用ください。

<https://dkktpdstudyjp.akamaized.net/manual.pdf>

### ②アカウント登録情報の入力

「アカウント登録情報入力」画面がでます。以下を入力してください。「ユーザ ID（事業所番号）」、「氏名」、「メールアドレス」、「パスワード」、「法人名・事業所名」は必須の入力項目になります。

**ユーザ ID**：貴施設・事業所の介護保険の事業所番号（10桁）を半角で入力してください。事業所番号がない場合は、8桁の任意の番号を、自治体の方は J から始まる任意の 8桁の番号をお書きください。

**氏名**：お名前を入力してください

**メールアドレス**：メールアドレスを、半角英数で入力してください。（確認）も含め、2度入力してください。なお、このメールアドレスは、パスワードを忘れた場合に使用いたします。

**パスワード**：パスワードを 4 文字以上 30 文字以内の半角英数字及び記号で入力してください。（確認）も含め、2度入力してください。

**会社名**：貴施設・事業所の法人名および事業所名を入力してください。自治体の方は自治体名、部署名をお書きください。

**役職**：あなたの貴施設・事業所における役職を入力してください。例えば、施設長、管理者、事業所長、事務長、研修担当責任者等です。

#### アカウント登録情報入力

※本サイトから発信されるメールが、迷惑メールフォルダに入ったり、受信拒否される場合があります。返信メールが届かない場合は再度迷惑メールフォルダのご確認をお願い致します。

<b>ユーザID</b> <small>必須</small>	KT- ユーザID 10桁の事業所番号を半角でお書きください。 ※事業所番号がない場合は、8桁の任意の番号を、その他自治体の方は J から始まる任意の8桁の番号をお書きください。
<b>氏名</b> <small>必須</small>	氏名 管理者の方のお名前をお書きください。
<b>メールアドレス</b> <small>必須</small>	メールアドレス メールアドレスを半角英数でお書きください。
<b>メールアドレス (確認)</b> <small>必須</small>	メールアドレス (確認) 再度メールアドレスを半角英数でお書きください
<b>パスワード</b> <small>必須</small>	パスワード パスワードを半角英数でお書きください
<b>パスワード (確認)</b> <small>必須</small>	パスワード (確認) 再度パスワードを半角英数でお書きください
<b>会社名</b> <small>必須</small>	会社名 法人名及び事業所名をお書きください。 ※自治体の方は自治体名、部署名をお書きください。
<b>役職</b> <small>任意</small>	役職 管理者の役職をお書きください。



### ③登録

「②アカウント登録情報の入力」(ユーザID(事業所番号)から、貴施設・事業所の法人名および事業所、役職まで入力終了したら、個人情報保護方針を確認し、「内容を確認しました。同意します。」をチェックし、「登録する」をクリックしてください。

The image shows a registration form with the following fields and elements:

- 会社名** (Required): Input field containing "会社名". Below it, the text "法人名及び事業所名をお書きください。" (Please enter the company name and business name).
- 役職** (Required): Input field containing "役職". Below it, the text "管理者の役職をお書きください。" (Please enter the administrator's position).
- 個人情報保護方針**: A dropdown menu with a chevron icon.
- 同意確認**: A checkbox with the text "内容を確認しました。同意します。".
- 登録する**: A teal button with a person icon and the text "登録する".

Two callout boxes provide instructions:

- A blue callout box points to the "個人情報保護方針" dropdown with the text: 「個人情報保護方針」を確認のうえ、ここを、チェック.
- A blue callout box points to the "登録する" button with the text: 「登録する」をクリック.

下記画面に移行します。

以上で登録は完了です。このあと、入力いただいたメールアドレスに確認メールが送られます。24時間以内にメール本文内の本登録用URLをクリックいただくと登録が完了します。なお、メール到着までには、5～10分程度かかる場合があります。

The image shows a confirmation screen with the following text:

**仮登録完了**

ご入力いただいたメールアドレスに確認メールを送信致しました。(登録はまだ完了していません)  
24時間以内にメール本文内の本登録用URLをクリックいただくと登録が完了致します。

※メール到着に5～10分ほどかかる場合がございます。

## 2. 登録完了手続き

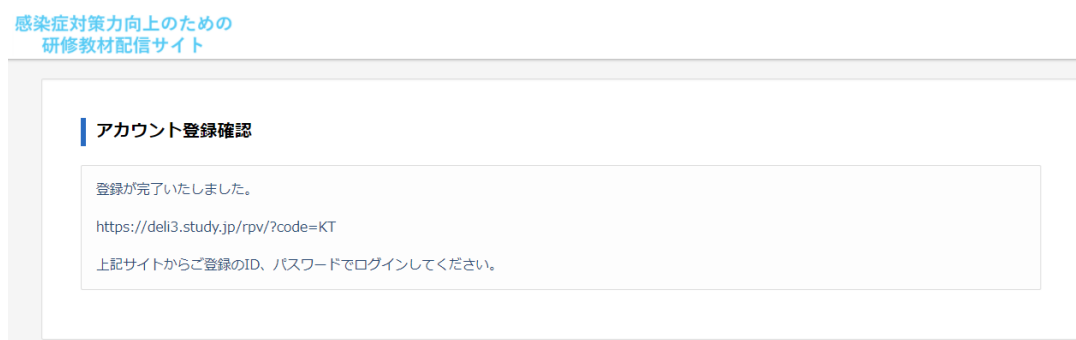
### ①登録したメールアドレスへの事務局からのメール送信

「1. 最初の登録」が終了後、登録したメールアドレスに、『感染対策研修プログラム』名で、「件名：ユーザ登録のお願い」の下記のようなメールが送られてきます。



### ②アカウント登録の完了手続き

①のメールを受信したら、メールにある「https://～」をクリックしてください。下記の画面が表示されますので、登録が完了となります。



### ③（推奨）サイトの URL の保存

②で表示された画面から、「<https://deli3.study.jp/rpv/?code=KT>」をコピーして保存しておく、もしくは、アクセスをして表示された以下の画面のアドレスを保存（例えば、「お気に入り」に登録 など）しておく、次回以降のアクセスの際、便利になります

感染症対策力向上のための  
研修教材配信サイト

KT-
パスワード
<a href="#">ログイン</a>

[ユーザID/パスワードを忘れてしまった方はこちら](#)

### 3. 研修の開始

#### ①ログイン入力

下記にアクセスしてください。

まず、登録した ID（「貴施設・事業所の介護保険の事業所番号（10桁）」）を「KT-」の後ろに入力してください。次に、登録したパスワードを入力し、ログインしてください。

なお、事業所番号がない場合は登録した 8桁の番号、自治体の方は J から始まる登録した 8桁の番号を入力し、次に、登録したパスワードを入力し、ログインしてください。

アクセス先：<https://deli3.study.jp/rpv/?code=KT>

感染症対策力向上のための  
研修教材配信サイト

ユーザID（事業所番号）と  
パスワードを入力

KT-

パスワード

ログイン

ユーザID/パスワードを忘れてしまった方はこちら

※ユーザ ID、パスワードを忘れてしまった場合

ア 「ユーザ ID・パスワードを忘れてしまった方はこちら」をクリックしてください。  
下記の画面が表示されます。

本システムでご利用になっているメールアドレスを入力して「確認」ボタンをクリックしてください。

メールアドレス

登録したメールアドレスを  
入力

確認 キャンセル

イ 登録の際に記載したメールアドレスを入力し、「確認」をクリックしてください。

ウ 登録しているメールアドレスに、事務局からメールが送られますので、その記載に応じて、再度、パスワード等の設定を行ってください。

## ②サービス種別の選択

「感染症対策力向上のための研修教材配信サイト」のトップ画面が表示されます。  
貴施設・事業所の該当するサービス種別（通所系、施設系、訪問系）を選択してください。単元等の一覧画面に移行します。

なお、他にもいくつかの機能があります。

ログアウト：研修を終える際は、「ログアウト」をクリックしてください。ID、パスワードの入力画面に移行します。

インフォメーション：「感染症対策力向上のための研修教材配信サイト」に関するお知らせ等を表示します。

環境設定：ご登録のメールアドレス、パスワードを変更できます。

感染症対策力向上のための  
研修教材配信サイト

KT-test06 ログアウト

全てのタグ キーワード入力 検索

絞り込みなし

通所系 0% 通所系

施設系 0% 施設系

訪問系 0% 訪問系

無期限

無期限

無期限

インフォメーション >

環境設定 >

ヘルプ >

該当するサービス種別を選択し、クリック

### ③研修の開始（教材（動画）の視聴開始）

受講したい単元を選択し、クリックしてください。さらに、「受講開始」をクリックしてください。動画が開始されます。

「A 生活を支えるための感染対策」とその下の「チェックテスト」が一つのセットになっています。まず、「A 生活を支えるための感染対策」を選択し、教材の視聴をしたうえで、「チェックテスト」を選択し、受講してください。

なお、「参考資料」をクリックすると、単元に対応したテキスト教材がダウンロードできます。

※その他の機能について

ヘルプ：本マニュアルを掲載しています。



注：上記が、「単元等の一覧画面」に該当します。



#### ④研修の実施（教材（動画）の視聴）

教材の視聴を開始してからは、「一時停止・再開」、「コマ送り」、「コマ戻し」のほか、「中断」も可能です。

最後まで視聴が終了したら、「終了」をクリックし、「OK」をクリックしてください。単元等の一覧画面に戻ります。

受講が終了した単元（教材、チェックリスト）には、下図のように単元等の一覧画面の該当する箇所にマークがつきます。ただし、受講途中で「終了」をクリックしても、マークがつきますので、ご注意ください。

The screenshot shows a video player with a white content area. The content area has two orange headers: "学習目標" (Learning Objectives) and "プログラム概要" (Program Overview). The "学習目標" section contains the text: "介護サービスを受けている方たちの生活を支えるために、感染対策を行う重要性が理解できる。" (To support the lives of those receiving nursing services, it is important to understand the importance of infection control measures). The "プログラム概要" section contains a checklist: "✓ 受講時間の目安 : 11分", "✓ 修了テスト : 有り", and "✓ 音声有無 : 有り". The video player controls at the bottom include a progress bar, play/pause, stop, and next buttons. Callouts point to these buttons: "コマ戻しができます。" (Previous button), "一時停止、再開ができます。" (Pause/Play buttons), and "コマ送りができます。" (Next button). Two larger callouts describe the "中断" (Pause) and "終了" (End) buttons: "教材が中断し、続けて「OK」をクリックすると、終了して、単元等の一覧画面に戻ります。" (When you click 'Pause', the video pauses, and clicking 'OK' returns you to the overview screen.) and "教材が終了します。続けて「OK」をクリックすると、単元等の一覧画面に戻り、終了した単元にマークがつきます。" (When the video ends, clicking 'OK' returns you to the overview screen, and a mark is placed on the completed unit.)

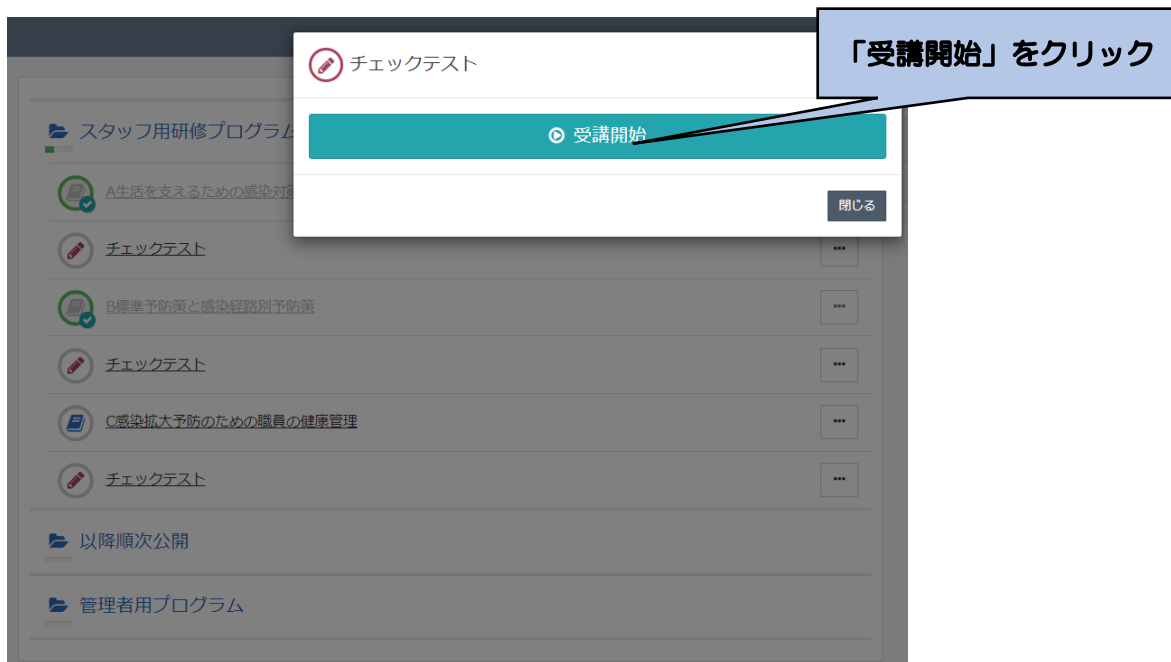
受講が終了すると、終了が表示されます。

The screenshot shows a course overview page titled "スタッフ用研修プログラム (2020年11月9日公開)". The list of units includes: "A生活を支えるための感染対策" (with a green checkmark), "チェックテスト", "B標準予防策と感染経路別予防策", "チェックテスト", "C感染拡大予防のための職員の健康管理", and "チェックテスト". Each unit has a three-dot menu icon to its right. At the bottom, there are links for "以降順次公開" and "管理者用プログラム".

## ⑤チェックテストの受講

### ア チェックテストの選択と受講開始

単元の動画による学習が終了してから、該当する単元の「チェックテスト」をクリックし、「受講開始」をクリックしてください。



### イ テストの実施と採点

テスト問題を読んで、それぞれ「○」「×」を選択してください。全て回答が終了したら、一番下の「採点」をクリックしてください。





## ウ 採点結果の表示と解説による学習

回答した採点結果が、下記のように表示されます。

不正解であった設問の解説を確認し、復習してください。正解であった設問であっても、解説を読んで復習ができます。

チェックテスト

# 実施回	1回
📅 実施日	2020/11/07 14:22:06
🕒 実施時間	00:04:37
📄 合格	合格
☆ 得点	2点 / 4点
📊 得点率	50%

設問	解答	正解	正誤	配点	問題	解説
1	○	○	✔️ 正解	1	問題	解説
2	○	○	✔️ 正解	1	問題	解説
3	○	✕	❌ 不正解	1	問題	解説
4	✕	○	❌ 不正解	1	問題	解説

設問の「解説」をクリックすると、答えと解説が表示されます。

閉じる

## エ チェックテストの終了

チェックテストの採点結果の右下の「閉じる」をクリックすれば、単元等の一覧画面に戻ります。

単元等の一覧画面のチェックテスト欄に、終了のマークがつきます。

チェックテスト

# 実施回	1回
📅 実施日	2020/11/07 14:22:06
🕒 実施時間	00:04:37
📄 合格	合格
☆ 得点	2点 / 4点
📊 得点率	50%

設問	解答	正解	正誤	配点	問題	解説
1	○	○	✔️ 正解	1	問題	解説
2	○	○	✔️ 正解	1	問題	解説
3	○	✕	❌ 不正解	1	問題	解説
4	✕	○	❌ 不正解	1	問題	解説

「閉じる」をクリックすると、単元等の一覧画面に戻ります。

閉じる

## 4. 研修の終了と再実施

### ①終了

受講を終了したい場合は、単元等の一覧画面などの右上にある「ログアウト」をクリックしてください。

次回、登録しているID、パスワードでログインすれば、研修の受講情報等は保持されますので、未実施の教材やチェックテストがわかります。

終了する場合は、「ログアウト」をクリック

The screenshot shows the top of a web application. At the top left, it says '感染症対策力向上のための 研修教材配信サイト'. At the top right, it shows a user profile 'KT-test06' and a 'ログアウト' (Logout) button. Below this is a dark blue header with '施設系' (Facility System). The main content area is titled 'スタッフ用研修プログラム (2020年11月9日公開)'. It contains a list of units: 'A生活を支えるための感染対策', 'チェックテスト', 'B標準予防策と感染経路別予防策', and 'チェックテスト'. Each unit has a three-dot menu icon to its right. On the right side, there is a sidebar with links: 'インフォメーション', 'メンタリングボックス', 'よくある質問', and 'ヘルプ'.

### ②再ログイン

2回目以降は、本マニュアルの4頁を参照ください。

まだ受講していない単元を視聴する、あるいは、チェックテストを実施する場合は、単元等一覧画面の受講マークの有無で確認することができます。

受講済み（但し、受講途中であっても「終了」をクリックしている場合にも記載されるのでご注意ください。

未受講の教材です。

This screenshot is a zoomed-in view of the unit list from the previous image. It shows the following units: 'A生活を支えるための感染対策' (with a green checkmark), 'チェックテスト' (with a green checkmark), 'B標準予防策と感染経路別予防策' (with a green checkmark), 'チェックテスト' (with a red pencil icon), and 'C感染拡大予防のための職員の健康管理' (with a blue document icon). Below these is another 'チェックテスト' (with a red pencil icon). At the bottom, there are links for '以降順次公開' and '管理者用プログラム'.

本サイトに関する問い合わせ先

「感染症対策力向上のための研修教材配信サイト（管理者・感染対策教育担当者用）」事務局

連絡先メールアドレス：kaigo-kansen-kanri@ml.mri.co.jp

※感染症による今日の状況を踏まえ、大変申し訳ありませんが、お問い合わせは、メールにてお願いいたします。

なお、電話でのご相談の場合は、上記メールアドレスに、電話がほしい旨と、連絡先となる電話番号をご記載いただければ、事務局から折り返しお電話させていただきます。